

定例監査結果報告

地方自治法第199条第4項の規定による定例監査を高岡市監査基準に基づき実施しましたので、同条第9項の規定により、次のとおりその結果を報告します。

また、同条第10項の規定により、意見を提出します。

1 監査対象、監査期間及び実施場所

監 査 対 象	監 査 期 間
生活環境文化部 ・ 市民生活課（高岡斎場、消費生活センター） ・ 地域課 ・ 文化国際課 ・ 支所（伏木、戸出、中田、福岡） 令和6年4月1日から令和7年3月31日までに執行された所掌事務事業について	令和7年4月4日 ） 令和7年4月28日
	実 施 場 所
	監査委員室

2 監査を実施した監査委員

廣 嶋 康 雄 永 原 善 巳 水 口 清 志

3 監査の着眼点

共通監査項目として以下の事項に重点を置いて、監査を実施した。

- (1) 委託料の執行状況
- (2) 指定管理者制度の運用状況
- (3) 工事等の執行状況
- (4) 補助金の執行状況
- (5) 歳入金の収納状況及び不納欠損の状況
- (6) 行政財産の目的外使用の状況
- (7) 資金前渡金の管理状況
- (8) 備品の管理状況
- (9) 監査対象の所管する重点事業の執行状況
- (10) 前回監査での指摘事項等に対する措置状況

4 監査の主な実施内容

令和6年度において執行された事務事業が関係法令に基づいて適正に処理されているかについて行った。監査に当たっては、あらかじめ資料の提出を求め、関係職員から説明を聴取するとともに、関係帳票等の監査を実施した。

5 監査の結果及び意見

経理事務及びその他の事務処理について監査したところ、適正に処理されていた。
なお、事務の執行等について、次のとおり意見を提出する。

- ・ 二上霊苑の管理について、無縁墓が増加しないよう、引き続き、早い段階での使用者調査や縁故者への手続き案内等の対策に努められたい。

[市民生活課（高岡斎場、消費生活センター）]

- ・ 本市の文化施設を積極的に活用するなど、芸術・文化の発表・鑑賞の場や機会を創出し、引き続き、市民が主体となった芸術文化活動の推進に取り組まれたい。

また、近年、増加している外国籍市民も地域を支える担い手として活躍できるよう、引き続き、多文化共生のまちづくりの推進に努められたい。

[文化国際課]